

南方種・外来種 激変する安曇野の生きものの事情

～安曇野の自然はどうなっていくのでしょうか?～

安曇野では毎年のように新顔の生きものが現れ、中にはほんの数年で定着するものも…。その一方で長年この地に生きてきた種が静かに消えていきます。

そんな生きものの実態を知り、私たちの今できることを考えてみましょう。



中国原産 アカボシゴマダラ



ハッチョウトンボ(安曇野市絶滅種)



中国原産 ヨコヅナサシガメ

- 日時 令和7年7月12日(土)
午前10時～11時30分
- 場所 三郷公民館講義室
- 講師 那須野 雅好さん
(安曇野オオルリシジミ保護対策会議)
(安曇野市生物多様性アドバイザー)
- 持ち物 なし
- 申込・参加費 不要
- 定員 50人(当日先着順)
☆親子参加也大歓迎!!

問い合わせ先
三郷公民館 藤松・三澤
電話 77-2109